第1章 クライアントの初期設定

Internet Explorer で当システムを利用するには、Web ブラウザの設定を行う必要があります。

Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome、Safari については、ブラウザの設定は必要ありません。

上記ブラウザ設定のほか、リマインダー、組織図エディタ、バッチクライアント(※)、データインポートツールを 利用する場合は、Java Runtime Environment(JRE)をインストールする必要があります。必要な JRE のバージョ ンは、Standard Edition 8 です。

※「バッチクライアント」は、マスターインポートユーティリティ、Web データベースの出力・取込み、汎用申請デ ータの出力・取込み、アシストメッセージ生成におけるバッチ処理機能のことを指します。

対応ブラウザは、OS が Windows の場合は、Microsoft Edge (Chromium 版の最新安定版)、Internet Explorer 11、Firefox (最新安定版)、Google Chrome (最新安定版)となり、Mac の場合は、Safari (最新安定版)のみと なります。 また、対応 OS は、Windows 8.1、10、macOS X(10.4 以上)となります。なお、利用するブラウザおよび OS に より動作制限があります。詳細は、「付録 3.ブラウザ・OS による動作制限」を参照してください。

🔟 Internet Explorer の設定

手順1:Internet Explorer を起動します。

手順2:ブラウザの"ツール"メニューから"インターネットオプション"を選択します。

手順3:「インターネットオプション」ダイアログボックスの「セキュリティ」タブをクリックします。

手順4:"信頼済みサイト"を選択し、[サイト]ボタンをクリックします。



手順5:「信頼済みサイト」ダイアログボックスに、当システムにアクセスする URL を指定し、[追加]ボタンを クリックします。

~	このゾーンの Web サイトの追加と削除がで べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用され	きます。このゾーンの Web サイトす ます。			
この Web	-b サイトをゾーンに追加する(<u>D</u>):				
htttp://	/	退加(<u>A</u>)			
Web サイ	イト(<u>₩</u>):				
		削除(图)			
	「」の支援したけまがては、パーの支援したもの	いた心面にするの			
0209	ノーンのサイトには9 へてサーバーの確認 (http	:) を必要とする(5)			
		開じる(の)			
MEMO	設定する URL および"このン ボックスの選択有無はシスラ なお、設定するURLには、サ	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	を必要とする"チェッ		
	る場合は、ポート番号まで指	定します。			
例えば、当システムのログイン URL が、「http://dcirclesvr: 7777/pe4j/login.jsf」の場合					
「http://dcirclesvr:7777」と入力します。(「dcirclesvr」がサーバ名、「7777」がポート番号を打					

- 手順6:「信頼済みサイト」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックします。
- 手順7:「インターネットオプション」ダイアログボックスの"保護モードを有効にする"がオフ(選択されていない状態)になっていることを確認します。オン(選択された状態)の場合は、オフにしてください。

インターネ	ット オブション						?	×
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定	!	
セキュ	リティ設定をす	長示または変更	するゾーンを	選択してく	(ださい。			
	0	1		\checkmark		0		
1)	ターネット	ローカル イント ト	・ ラネッ 🥻	頼済みち	オイト 制	限付きサイ	۲	
~	信頼済 このゾー と信頼	みサイト ンには、コンビュ している Web サ	ーターやファイ サイトが含まれ	ルに損害 いています	を与えない 。	ታイ	H(<u>S</u>)	
- 20	このゾー ゾーンのセキュ	ンに属する Wei リティのレベル(b サイトがあ L)	ります。				
3	のゾーンで許	可されているレ/	ベル:すべて					
		安全でない可 未署名の Act	能性のある: iveX コントD	コンテンツを ユールはダウ	Eダウンロード ウンロードされ。	する前に警行 ません。	告します	D
	□保護モー)	を有効にする	(Internet Ex	plorer Ø	再起動が必	要)(P)		
レバルのガスタマイス(C)… すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(<u>R</u>)								
			0	(キャンセ	IL	適用(<u>A</u>)

インターネ	ット オプション				?	×
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ 接続	プログラム 詳細	日設定	
セキュ	リティ設定を表	{示または変更:	するゾーンを選択し	てください。		
£	() /ターネット	שלא ארם אר חות -ם ל	ラネッ 信頼済み	9 分化 制限付	ð ð U TF	
~	信頼済 このゾーン と信頼し	タサイト ルには、コンビュ- ている Web サ	・ターやファイルに損 イトが含まれていま	害を与えない	サイト(<u>S</u>)	
- 20	このゾーン ゾーンのセキュ!	/に属する Web リティのレベル(L	サイトがあります。)			
3	のゾーンで許可	Jされているレベ	ル:すべて			
		安全でない可能 未署名の Acti	も性のあるコンテン veX コントロールは	ツをダウンロードする前 ダウンロードされません	」に警告します /。	a
	□ 保護モード	を有効にする(htemet Explored レベルのカスタマイ すべてのゾーン	の東起動が必要)(E ズ(C) 取り を既定のレベルにりた)) Eのレベル(D) zットする(<u>R</u>)	
			ОК	キャンセル	適用	(<u>A</u>) ·····

手順8:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

手順9:「セキュリティの設定」ダイアログボックスで、以下の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	×	
設定		
 Web サイトがアドレス パーやステータス パーのないウィンドウを開くのを ○ 無効にする ④ 有効にする ● 有効にする ● ダイアログを表示する ● 有効にする ● イアログを表示する ● 有効にする ■ 本効にする 	許可す ^ Dことを! 合める >	
カスタム設定のリヤット		
リセット先(R): 中(既定) リセ	ット(E)	
ОК	キャンセル	
設定項目		設定値
»b サイトがアドレスバーやステータスバーのない ィンドウを開くのを許可する	`"有劾(こする"(推奨)

設定項目	設定値
サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを 開くことを許可する	"有効にする"(推奨)
スクリプトによる貼り付け処理の許可	"有効にする"
ポップアップブロックの使用	"無効にする"

※上記以外の項目はブラウザのデフォルトの設定値となります。

手順 10:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックし、設定を完了します。

MEMO 上記設定以外に、プロキシサーバを利用している場合は、当システムのサイトはプロキシサーバを利用しな いよう例外設定を行ってください。プロキシサーバの例外設定の要否については、システム管理者にお問い 合わせください。